

<野口アラムナイ 趣意書・会則>

【名 称】 名称は「野口アラムナイ」とする。
開催する会議を「アラムナイ総会」とする。

【目的・ミッション】
野口の教育活動を通して、「将来の日本の医療を担う医療者のために」寄与する。

【事務所】 野口の東京虎ノ門オフィス
(事務上の人的サポートは野口医学研究所、IHS のスタッフに依頼する)
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-7-7 虎ノ門中田ビル 3 階
TEL : 03-3501-0130 FAX : 03-3580-2490
担当 : 澤田崇志、明石享子、掛橋典子

【会 則】 厳格な会則は現時点では作成せず、この趣意書をもって会則とする。
(定款などは作成しない)

【会 員】 アラムナイのミッションに賛同しその活動に様々な形で参加する医療者。野口医学研究所にかつていろいろな形でサポートを受けたり野口と様々な関わりがある人、ならびに初めて野口の主旨や活動に賛同されアラムナイを希望する人。特に日米の医療や教育に精通し、ミッションに貢献する意志のある人。

【会員の 카테고리】

1. 会 長 : (現時点では執行委員代表として町淳二)
2. 執行委員 : 藤谷茂樹、金城紀与史、岸本暢将、津田武、植田育也、町淳二
3. 正 会 員 : アメリカでの研修を終了した米国専門医、ならびに同等の資格を有すると認める医師 (執行委員の承認を要する)
4. 準 会 員 : 野口・アラムナイの主旨に賛同・会に参加する会員 : 野口医学を通してエクスターンを行った研修医、アメリカでのワークショップ参加者、野口セミナー参加者ならびに会員からの紹介・推薦にて執行委員が承認する者。(ML での情報を受け取り ML に意見・情報などを発信できる会員)

【会 計】 1. (当面は) 会費はなし。
2. アラムナイ会の資産 (基金) の管理 (現在 24,000 ドル+60 万円ある) : 執行委員が責任をもって管理する。
3. 活動は CostConscious に行い、セミナーなどの予算を野口理事長に要請する。

4. 資金面で企業（製薬会社や出版社、メディアなど）との提携・協力に関しては必要性を認めるが、各セミナー毎に決定する。
5. 資産・会計運営は執行委員が責任を持って行い、アラムナイ会にて毎年報告する。

【教育活動】

1. 12月の冬セミナー（従来から行われてきたセミナー）の計画・実施、予算を野口理事長に要請：2009年12月12日、責任者 金城
2. 12月の選考会（Interview）への参加、選考方法などの検討・提言：2009年12月13日、責任者 町・青木
3. 7月のサマーセミナー（NoguchiSummerMedicalSchool）：2009年7月10-12日に第1回、責任者 津田・岸本
※以上1~3については、アラムナイ会が可能な限り自立性を持って計画・運営し、野口オフィスに人的サポートを要請する。
4. 医学教育・研修などに関する論文・発表・出版活動：今後適宜検討
5. MLを通しての情報交換、アラムナイ同士の交流、施設間の交流
6. 野口卒後研修プログラムの検討：ワーキンググループの発足
7. 野口 MedicalSchool の検討
8. アラムナイ会の活動や連絡はMLで発信する。

【定例アラムナイ総会開催】

定例のアラムナイ総会は、7月と12月のセミナー時に年に少なくとも一回実施する。総会への出席費用（交通費・宿泊費）は原則として自費とする。

【謝礼など】

1. 会長・執行委員も含め無給。
2. 講師などの教育活動などに対して、交通費・宿泊費ならびに謝礼を受ける。謝礼は講師活動の内容により、執行委員が決定する。例えば、1日5-7万円。
3. そのほかのインセンティブとして、出版活動への自由な自発的参加。教育活動に対する適切な Acknowledgment を受ける。

【その他】アラムナイ会あるいは会員個人からの要望、サジェスション・意見などは、いつでも執行委員代表である町にメールにて連絡する。 junji@hawaii.edu

(2009年7月24日 文責 町淳二)